

平成29年9月5日

報道関係各位

## 雲仙普賢岳災害を語り継ぐ メモリアルデー

今から26年前の雲仙普賢岳の災害は、旧深江町と旧島原市をはじめ、島原地方の甚大な被害をもたらしました。また、9月15日の大火砕流では、当時の大野木場小学校の校舎・体育館を焼失しました。

大野木場小学校では、この9月15日をメモリアルデーとして、毎年、噴火災害の記憶を語り継ぐとともに、自然災害に対する防災意識を高める機会としてきました。

今年も下記にてメモリアルデーを開催します。

### 記

#### 「大野木場小学校メモリアルデー2017」

日時	9月15（金）午後1時40分～3時
場所	大野木場小学校 体育館
参加者	大野木場小学校 児童121人
備考	・5年生の災害学習発表 ・災害体験者の講話 ・群読と歌「生きていたんだね」

※詳細は別添のとおり

担当部署	大野木場小学校	担当者	伊崎三紀夫
直通	0957-73-6713	E mail	ohnokoba-es@minami-shimabara.jp
詳しくは 	検索ワード		大野木場小学校
担当者 連絡先			

## 大野木場メモリアルデー2017

### 1. 趣 旨

雲仙・普賢岳の災害は、旧深江町・旧島原市をはじめ、島原地方全体に甚大な被害をもたらした。安全・安心な町づくりを進める中で、旧大野木場小学校の校舎・体育館等が火砕流により焼失した9月15日をメモリアルデーとし、これまでの学習の成果の発表の機会とするとともに、メモリアル集会を通して、噴火災害の記憶を後世に伝える。また、砂防事業の重要性や防災に対する意識を高める機会とする。

### 2. 期 日

平成29年9月15日（金） 13:40～15:00

### 3. 場 所

南島原市立大野木場小学校 体育館

### 4. 日程及び内容

メモリアルデー2017 司 会・・・企画委員会児童2名	
13:40～13:41	はじめの言葉（司会の児童）
13:41～13:44	校長挨拶
13:45～14:00	5年生の発表（15分程度）
14:05～14:10	講評 未定（昨年度の予定：国土交通省雲仙復興事務所）
14:10～14:11	講師紹介（司会の児童）／（機器の準備：職員）
14:11～14:31	講話 講師 大山貴之さん （昨年度：渡邊 林 先生）
14:46～14:56	詩の群読・歌「生きていたんだね」全校合唱 （隊形用いす移動：教職員）児童：隊形移動
14:56～15:00	お礼・終わりの言葉（司会の児童）